

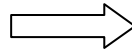
第2次京都府食育推進計画

誕生前から始める京都の生涯食育 ～感謝の気持ちで「いただきます。」～

「京都府食育推進計画」（平成19年1月策定）からの主な変更点

スタートは誕生前から！

誕生直後から始める

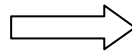


誕生前から始める

誕生前の段階において親になる者が健全な食生活を実践することが、生まれてくる子どもの健康にも影響することから、基本理念を「誕生前から」に見直しました。

五感を使った体験を重視！

取組のひとつとして、府関連施設等を活用した体験機会や、施設情報を提供

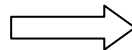


「五感を使った体験」を計画の柱に据えて、場づくり・人づくりを推進

京都ならではの茶や京野菜などの種まきから施肥・除草、収穫、加工・調理まで一連の体験ができる「食農体験農場」の開設や、学校等において子どもに対して農作業体験や調理体験を体系的に指導する「食農教育サポーター」（仮称）の育成を推進します。

世代に応じたアプローチ！

ライフステージごとに取り組むべき内容を提示



世代に応じた具体的な施策を示し、重点取組事項として推進

「子ども」・「学生など若い世代」・「中年」・「高齢者」に分け、各世代における課題を解決し、望ましい食生活が実践できるよう、世代に応じた食育を推進します。